

2-1-1 教員の学位や業績

【経営学部】

現代経営学科	名前(読み)	安達 明久 (あだち あきひさ)
	職 名	教授
	取得学位	修士(経営法)
	専門分野 研究領域	中小企業・ベンチャー企業論、経営分析論、財務管理論、ビジネス文化論、解雇法制
	担当授業	中小企業論、財務戦略Ⅰ・Ⅱ、企業経営実践論Ⅰ・Ⅱ、ビジネス特別講義Ⅰ・Ⅱ他
	研究業績	<p>(著書)</p> <p>『交渉の作法-法交渉学入門』 共著 弘文堂 2012年3月</p> <p>『産学官連携 -その実践と拡大に向けて』 共著 和泉出版 2016年11月</p> <p>『産学官連携の実践と展望-常葉大学富士キャンパスを中心とした取り組み』共著、和泉出版 2017年10月</p> <p>『理論と実践 中小企業のマネジメント』 共著 中央経済社 2018年5月</p> <p>(論文) 2014年以降</p> <p>「静岡県中東部地区における長寿高業績企業の定量分析-48社の平均的姿と経営理念・経営戦略」常葉大学経営学部紀要, 1(1), 1-16, 2014</p> <p>「公共インフラ整備事業に関する経営分析的アプローチの試み」常葉大学経営学部紀要 2(2), 1-20, 2015</p> <p>「世界44ヶ国のビジネス文化に関する定量分析-社会的価値観と社会経済的要因の相関分析と検証」常葉大学経営学部紀 3(2), 1-17, 2016</p> <p>「雇用保護規制の国際比較-OECD主要23ヶ国の保護規制と経済的社会的要因の定量分析」常葉大学経営学部紀 4(2), 1-21, 2017</p> <p>「中小企業の視点によるアジア9ヶ国の雇用紛争解決制度比較-ビジネス文化の視点と定量的手法による分析」 環太平洋大学紀要 12, 1-12, 2018 ほか</p> <p>(研究資金)</p> <p>日本政策投資銀行共同研究(総額30万円、平成17年10月~同18年3月)</p> <p>(株)エルゼビア・ジャパン奨学寄附金(総額50万円、平成20年6月~同22年3月)</p> <p>富士商工会議所奨学寄附金(総額47万円、平成24年7月~同25年3月)</p> <p>大学ネットワーク静岡学術研究助成金(総額150万円、平成25年7月~同26年3月)</p> <p>常葉大学共同研究予算(総額118万円、平成26年8月~同27年3月)</p> <p>科学研究費補助金(挑戦的萌芽)(総額280万円、平成22年4月~同24年3月)</p> <p>科学研究費補助金(基盤C)(総額420万円、平成22年4月~同25年3月、代表)</p> <p>科学研究費補助金(基盤C)(総額350万円、平成26年4月~同30年3月、代表)</p> <p>科学研究費補助金(基盤C)(総額350万円、平成27年4月~同30年3月、分担)</p> <p>科学研究費補助金(基盤C)(総額350万円、平成30年4月~同33年3月、代表)</p>
	所属学会 学会活動	(所属)ベンチャー学会、人を大切にする経営学会、法と経済学会、日本経営工学会 他(資格等) USCPA(米国公認会計士補、デラウェア州、Certificate)
社会貢献	富士商工会議所商工振興ビジョン策定委員会委員長(平成23年8月~同24年6月) 富士市入札監視委員会委員長(平成24年8月~同28年7月) 函南町道の駅PFI事業審査委員会委員長(平成26年3月~同27年4月) 環境省浄化槽普及戦略検討会委員(平成28年11月~同30年3月) ほか	